横浜ビー・コルセアーズユースチーム

ハワイ遠征報告　３月３日（土）－２日目

報告者：HC 白澤

３月３日（土）	
AM	**●朝食後、コンベンションセンターでの練習へ！** 朝の起床時間を少し早めにして、ホテルのロビーに集合。選手たちのコンディションが心配だったが、時差ボケもなく良く眠れたようで一安心。天気も良く、選手たちにもリラックスした良い雰囲気が流れる。明日の試合会場となるアラモアナコンベンションセンターへ向かう。 まだ前日の疲れも多少残っており、体が重そうな様子だったが軽く汗を流して調子も戻って来た模様。 女子チームは４名しかいないため、前日に訪問した AIEA 高校から２人が参加する。試合にも参加し合同チームとして挑むことになる。 昨日の高校見学では日常に関する英語を勉強することができたが、今日はバスケットに関する英語を勉強することができて、まさに現地でしか味わうことができない体験となった。 練習の中で選手たちのコミュニケーションも増え、個人の良さも出て来た。日本とは違うコートの感触も確かめることができ、試合へのコンディションを整えることができた。 最後は良い形で練習を終えることができた。
	●昼食 アラモアナセンターのフードコートで食事。まだ出国して２日目なのに、日本食を食べる選手が多数。 現地の食事に柔軟に対応できる選手は、その分ストレスも少ないので他の選手に比べて有利である。オリンピックや世界選手権などで、他の競技でも同様に「食にストレスを感じない」ということの重要性を、スタッフとしても改めて感じる。今後の改善点の一つとなった。

PM	**●ストリートコート／ビーチ** アラモアナセンターの近くになる公園内のコートで、翌日の試合に備えたフォーメーションの確認、軽めの対人練習行い汗を流した。明日の試合へのモチベーションも上がっていたので期待ができる。 本場のストリートコートを経験させてあげられたことで、「日本にもこのような場所がたくさん欲しいなぁ」との子ども達の声も聞かれた。公園のわきではフラダンスを行っているグループがあり、急きょ参加させてもらうことに。短い時間だったが、音楽に合わせて踊ることもでき、楽しんでいた。 そのまま、子ども達の待望でワイキキビーチへ向かう。少し肌寒かったが、海に飛び込み、砂浜で走り回り思い切り楽しむことができ、よいリフレッシュの時間となっていた。 この午後の時間でのアクティビティでチームとしての輪もしっかりと形成することができたと思う。個々の状態から、チームの状態へと試合前に持って行くことができた。
１８時３０分	**●夕食** 日本でもパンケーキで有名な「egg's things」へ。好きなもの自ら注文することにも慣れ、食事を満喫しつつ、テラスから見えるワイキキの夕暮れに感動していた様子。もちろん定番のホイップ大盛りのパンケーキも、数名でシェアして堪能する！

２０時００分	**●ミーティング** 明日のスケジュールを最後に確認。今回の遠征の目的である試合に備え、選手たちも気が引き締まった様子。リラックスした気分から、しっかりと切り替えられていた。
２０時３０分	解散
所感	**昨日のタイトなスケジュールから、できるだけバスケの時間を増やし、時差からくる体のズレを調整することにあてたが、しっかりと順応していたことには感心する。また、ハワイで出会う人々の温かさや優しさを感じることが多く、外国にいる緊張感や言葉が通じないストレスも解けてきている。チーム内でもメンバー同士の会話が増え、交流やコミュニケーションもしっかりと行っている。** **ただし、治安が良く安全な日本とは違う側面もあることを強調する。荷物を置くことや、財布の管理などに意識が向くようにしていく必要がある。** **また、バスケットボールの環境の違いや、プレイするコートの多さを知ることができ、日本という環境の中で、日本人がどのような努力をしていくべきなのかを考えていく必要がある。**
＜明後日の予定＞	AM　交流戦 PM　ランチ会、ショッピング 夕方　食事、ミーティング
＜最終日＞	帰国

随時情報更新中！

横浜ビー・コルセアーズ　アカデミー　Facebook　、Twitter を随時更新しています！！

こちらもご覧ください！